

6	北陸観光ルート活性化事業	基礎交付	3,715,728	指標① 郡上市観光客数全体に占める北陸経由入込客数の構成比の増加		%	H28.3	0.023	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	富山、金沢、高山との周遊観光ルートの開発等、関連する地域との連携が必要。	事業の継続	東海北陸自動車道の4車線化による北陸方面からの誘客をより一層図るため。
7	八幡市街地空き家利活用推進事業	基礎交付	3,499,200	指標① 空き家活用数	3	軒	H28.3	6	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	借りる側、貸す側の両方にとってメリットのある事業である。	事業の継続	入居希望者に賃貸を行うことにより、空き家の有効活用と移住、定住の推進、地域活性化を一層図るため
8	移住促進総合対策事業	基礎交付	11,300,000	指標① 事業を通じた移住者数	10	人	H28.3	22	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	・定住に繋がるような民泊体験などとの関わりを深める機会が必要。 ・順調に成果が上がってきており、引き続き積極的な取り組みに期待する。	追加等更に発展させる	相談窓口、空き家紹介、空き家改修、仕事紹介、仕事づくりなど、U、Iターン者及び移住者をワンストップで受け入れる相談窓口を整備する必要がある。
9	婚活支援強化事業	基礎交付	1,085,089	指標① 婚活イベント実施件数	3	件	H28.3	5	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	・結婚までの追跡調査が必要。 ・婚活イベントの開催には企業の協力が必要。	事業の継続	若者に出会いの場、交流の場を提供することにより、結婚を望む男女が知り合い結婚することによって人口の増加を図るためには継続的な実施が必要である。
10	夢づくり・まちづくりプロモーション事業	基礎交付	4,989,600	指標① 事業実施によるイベント主催者の満足度向上	過半数	団体	H28.3	5	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	・イベント告知システムの認知度が低い。 ・スマートフォンでも閲覧できる仕組みが必要。	事業の継続	イベントカレンダーの利用者拡大を図るため継続的に実施する。
11	古今伝授の里 短歌サマーキャンプ事業	基礎交付	4,862,733	指標① サマーキャンプ参加者数	45	人	H28.3	106	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	短歌の里としての知名度を更に高めること、このキャンプが若手歌人の登竜門として認識される必要がある。	事業の継続	効果が高く、事業を継続することで新しいひとの流れが確固たるものになるため。
12	ニホンジカ捕獲体制確立事業	基礎交付	7,644,240	指標① 有害鳥獣捕獲期間における森林区域での捕獲個体数	100	頭	H28.3	6	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	継続的な体制づくりが必要。	事業の継続	ニホンジカに限らず有害鳥獣全体に対応する捕獲体制の確立を目指す。
13	民泊推進事業	基礎交付	498,960	指標① 民泊利用者数	300	人	H28.3	961	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	受入れ農家を増やす取り組みが必要。	事業の継続	民泊推進協議会を中心に新たな農家民泊を発掘し受け入れ態勢を整え、修学旅行者の受け入れを一層強化するため

14	夢論文募集事業	基礎交付	1,630,262	指標①	論文の応募者数	300	人	H28.3	2,502	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	・多くの応募があり一定の効果があった。 ・寄せられた様々な意見を反映できるような取り組みや企画を期待する。	予定通り事業終了	市民からの提案等を総合戦略に反映させる目的で実施した事業であったため
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
15	テレワークのまち推進事業	タイプ I	6,049,783	指標①	モデルテレワークハウスを利用するテレワーカーの実人数	5	人	H28.3	12	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	郡上市への関心度が高くなっているため、継続して実施していくべきである。	追加等更に発展させる	テレワーカーの受入れ体制をに整え、移住者の増加を目指すため
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
16	関・美濃・郡上「長良川と暮らす」移住定住促進事業	タイプ I	6,948,000	指標①	おためし移住ツアー参加者数	30	人	H28.3	30	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	広域連携は必要である。郡上市の知名度を上げることが必要。	追加等更に発展させる	3市連携によるPR及び移住相談会等について、中京圏だけでなく首都圏においても展開していく。
				指標②	移住相談対応件数	10	件	H28.3	10					
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
17	母子1ヶ月健診事業	タイプ I 代替	1,349,666	指標①	健診受診者数	300	人	H28.3	230	地方創生に相当程度効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	事業を継続することで子育てに対する負担軽減となり、安心して産み育てる環境を整えることができる。	事業の継続	全ての母子が受診することにより安心して子育てできる環境を整えるためには継続的な実施が必要であるため。
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
18	フィルムコミッション事業	タイプ I 代替	576,720	指標①	取材・ロケ件数	10	件	H28.3	21	地方創生に非常に効果的であった	総合戦略のKPI達成に有効であった	・継続性が必要。郡上の歴史や文化をアピールする必要がある。 ・歴史遺産、文化遺産が多く存在し、ロケ誘致に適している。知名度アップに大きな期待が寄せられる。	事業の継続	民間の協力体制を整え、スムーズな撮影を行える体制にするため
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										
19	郡上市11スキー場活性化事業	タイプ II	8,900,000	指標①	スキー場入込客数:前年比増加	5	%	H28.3	-23	地方創生に効果があった	総合戦略のKPI達成に有効であった	・通年型リゾートの取り組みは評価できる。 ・市内施設が連携することで効果をあげることができるならば、企業支出により継続されることが望ましい。	事業の継続	東海北陸自動車道の4車線化に向けて北陸方面からの誘客と外国人誘客を図り、グリーンシーズンの入込を図る
				指標②										
				指標③										
				指標④										
				指標⑤										

各事業の評価等を踏まえた地方版総合戦略の見直しの有無

見直しを行う

地方版総合戦略を見直した場合はその内容。見直しを行わないこととした場合はその理由

社会・経済情勢の変化や市の状況の変化、戦略の進捗状況などを見極めながら必要に応じて見直しを行う予定である。